

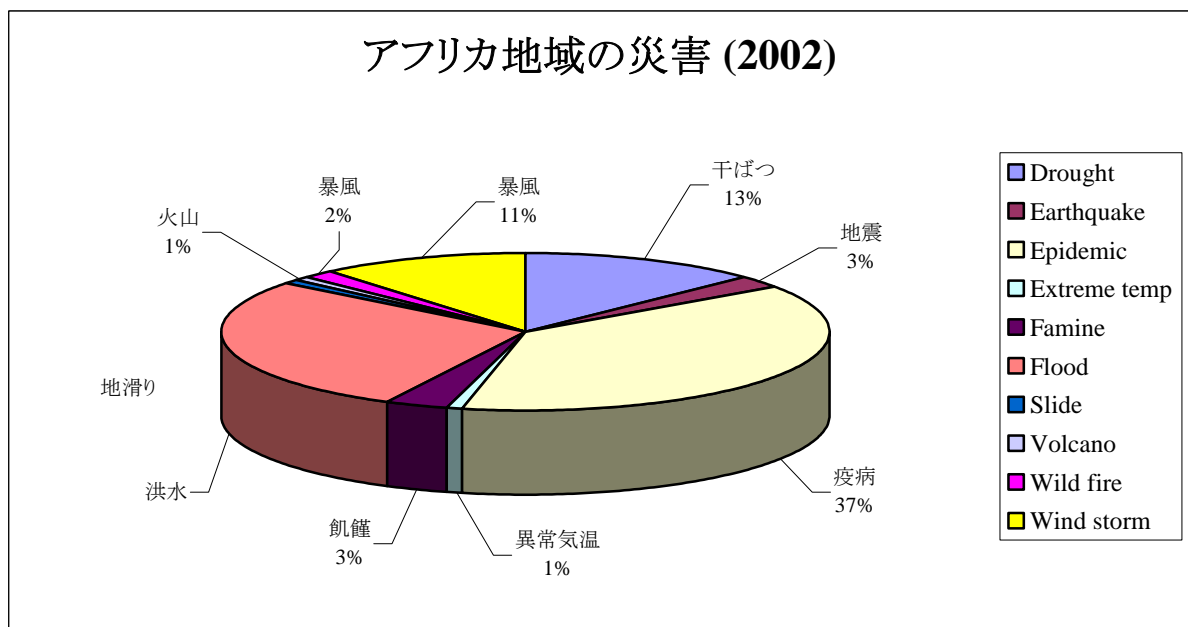
3.2 世界で発生した自然災害の地域特性

3.2.1 アフリカ地域の特徴

図 21 から明らかなように、アフリカで 2002 年に起こった自然災害の約 65%は、疫病と洪水で、さらに図 22 が示すように、人的損失のほとんどは、疫病（82%）によるものだった。

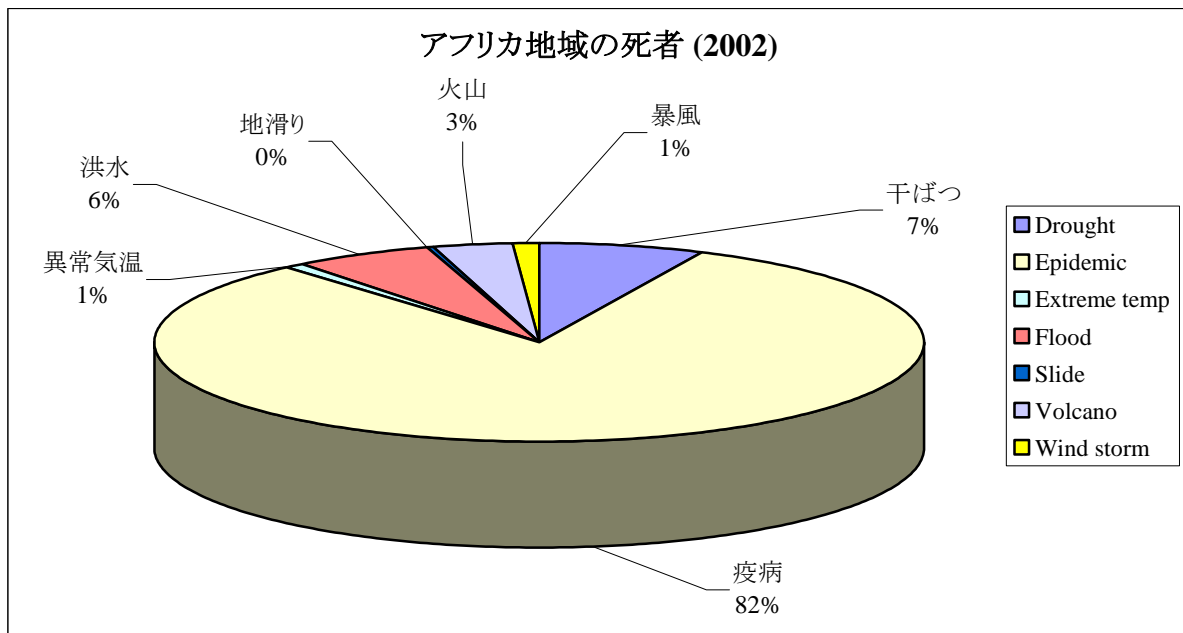
一方で、図 23 によると、被災者のほとんどは干ばつによるもので、全体の 90%近くを占めた。この 2 つの図によりアフリカ地域が深刻な干ばつの被害を受けやすい地域で、人的被害のほとんどが、干ばつ、洪水、疫病によりもたらされたものであることがわかった。

図 21



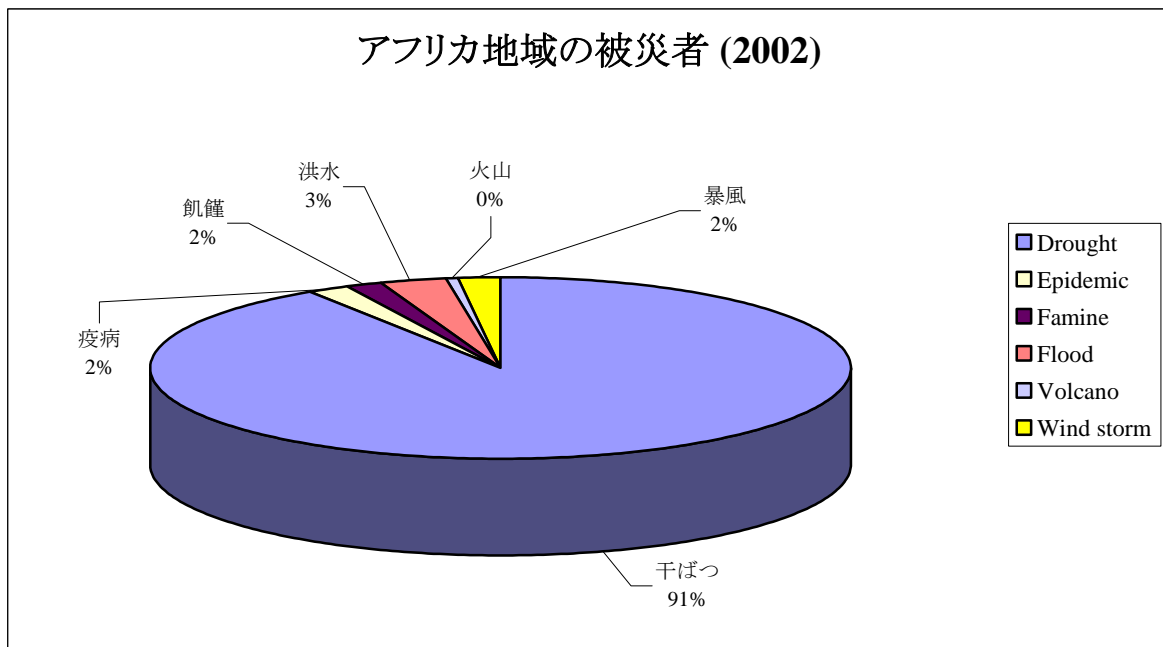
出典：ADRC（アジア防災センター・日本）、CRED-EMDAT（ルーベンカトリック大学・ベルギー）

図 22



出典 : ADRC (アジア防災センター・日本)、CRED-EMDAT (ルーベンカトリック大学・ベルギー)

図 23



出典 : ADRC (アジア防災センター・日本)、CRED-EMDAT (ルーベンカトリック大学・ベルギー)